

広報かめやま
4月1日号と
同時配布

亀山市 総合防災マップを 更新します

市では、平成26年に防災マップおよび鈴鹿川等の洪水ハザードマップを作成し、皆さんに配布しています。それ以降、国や県において河川の洪水浸水想定区域の指定や見直し、土砂災害(特別)警戒区域の指定、警戒レベルの導入による避難の考え方の変更などが行われたことを踏まえ、新たに「亀山市総合防災マップ」を作成しました。各家庭でオリジナルの冊子を作れることが特徴です。ぜひご活用ください!



◆総合防災マップの構成

1 防災冊子「わたしの防災マップ」 A4版 ※この冊子が配布されます。



日ごろの備えや避難時の行動等の災害情報などを掲載した約60ページの冊子です。

<主な掲載情報>

- 防災情報(平時からの備え、避難行動要支援者対策、避難行動、耐震対策、災害情報の入手方法、非常持ち出し品など)
- ため池ハザードマップ
- AEDについて
- 継続時間ハザードマップ
- 災害時の緊急連絡先一覧

2 地震ハザードマップ A1版 ※冊子の中に折り込んであります。



各地域で想定される震度や液状化のおそれがある箇所、避難所の位置などが分かります。

※地震災害時の指定避難所、指定緊急避難場所(一時避難場所)、防災関連施設を地図上に表しています。

<主な掲載情報>

- (表面) ●南海トラフ地震により想定される市全域の「ゆれやすさマップ」、「液状化危険度マップ」
●地震災害に関する情報
- (裏面) ●お住まいの地域周辺の地震ハザードマップ(8区域に分割)

3 風水害ハザードマップ A1版 ※冊子の中に折り込んであります。



各地域の浸水や土砂崩れの想定区域、避難所の位置などが分かります。
※風水害時の指定避難所、指定緊急避難場所(一時避難場所)、防災関連施設、河川(鈴鹿川、安楽川、椋川、中ノ川、前田川、芥川)の洪水浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域を地図上に表しています。

<主な掲載情報>

- (表面) ●市全域の風水害ハザードマップ
- (裏面) ●お住まいの地域周辺の風水害ハザードマップ(8区域に分割)

わたしの・わが家のオリジナル防災マップ 「わたしの防災マップ」をつくろう!!

私と一緒に
考えましょう!



ナビゲーター・かめこちゃん

②、③のハザードマップは、皆さんに災害時における「危険な場所（洪水浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域等）」、「避難する場所（指定避難所、指定緊急避難場所（一時避難場所）」）を知ってもらい、それぞれ『自分の命は自分で守る』ための対策に役立ててもらおうのです。

一方、①の防災冊子は、皆さんがお住まいの家の立地環境や家族構成など一人ひとり異なる災害に関する条件を踏まえ、自分や家族の条件に合った災害対策を自ら調べて考えることができる冊子としました。

ナビゲーターのかめこちゃんと一緒に、災害が発生する前、災害直後、避難生活のそれぞれの場面で各自がしなければいけないことやできることを考え、記入していきます。災害の際に、より安全な避難行動を取るために「わたしの防災マップ」をぜひ作成し、総合防災マップをご活用ください。

◆「わたしの防災マップ」の内容紹介

指定避難所の場所を書いておこう!

地震発生から家での避難、避難所生活まで順番に作成することができるよ!

家の間取りと避難経路を書いてみよう!

一番大切なことは「自分の命を守る」こと。一人ひとりが防災について考えましょう!

避難の前にチェック! 電源、熱源は大丈夫? 避難時の服装は?

4月1日から 地域によって避難所、避難場所が変わります

円滑な避難行動の実施とより良い避難所運営を目指し、昨年度から避難所と避難場所を調査するとともに、地域の皆さんと協議の上、一部の地域の避難所や避難場所を4月1日以降変更します。市ホームページや4月に配布される「亀山市総合防災マップ」でご確認ください。

URL <https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2021021500087/>

自分が避難する場所は
変わっていませんか?
この機会に、改めてご確認ください!



問合先 防災安全課防災安全グループ (☎84-5035)